



能力に基づいた技術研修のための ICM 標準リスト
ICM Standard Equipment List for Competency-Based Skills Training
in Midwifery Schools



目次

	ページ
頭字語・略語	3
主要執筆者	4
緒言	6
背景	7
2.0 能力に基づいた技術研修のための ICM 標準リスト	9
2.1 複合的な必須の指導学習教材	9
2.2 特定品目とその推奨される仕様（参考情報）	14
3.0 複合指導・学習パッケージ	17
4.0 ICM 必須能力別 助産師学校用技術演習機器リスト	27
能力 1	27
能力 2	27
能力 3	28
能力 4	30
能力 5	33
能力 6	34
能力 7	35



頭字語・略語

AIDS	Acquired Immune Deficiency Syndrome	後天性免疫不全症候群
ARVs	Anti Retroviral Drugs	抗レトロウイルス薬
BP	Blood Pressure	血圧
CAC	Comprehensive Abortion Care	総合的な妊娠中絶ケア
CG	Childbirth Graphics	Childbirth Graphics 社
CMA	Country Midwife Advisor	各国の助産アドバイザー
HIV	Human Immunodeficiency Virus	ヒト免疫不全ウイルス
ICM	International Confederation of Midwives	国際助産師連盟
ICMA	International Country Midwife Advisor	国際国別助産アドバイザー
IEC	Information, Education and Communication	情報・教育・コミュニケーション
IMA	International Midwife Advisor	国際助産アドバイザー
IMP	Investing in Midwives Programme	助産師への投資プログラム
IUD	Intrauterine Contraceptive Device	子宮内避妊器具
LAM	Lactational Amenorrhoea Method	授乳性無月経避妊法
LMP	Last Menstrual Period	最終月経期
MDGs	Millennium Development Goals	ミレニアム開発目標
MNCH	Maternal, Newborn and Child Health	妊産婦・新生児・子どもの保健
MTHF	Maternal Health Thematic Fund	妊産婦の健康を守る基金
MVA	Manual Vacuum Aspirator (aspiration)	手動真空吸引器（吸引法）
PAC	Post Abortion Care	妊娠中絶後ケア
RMA	Regional Midwife Advisor	地域助産アドバイザー
STI	Sexually Transmitted Infection	性感染症
TB	Tuberculosis	結核
TLMs	Teaching and Learning Materials	指導学習教材
UN	United Nations	国際連合
UNFPA	United Nations Population Fund	国連人口基金
USAID	United States Agency for International Development	米国国際開発庁
W-CAC	Woman Centered Abortion Care	女性中心の妊娠中絶ケア
WHO	World Health Organization	世界保健機関
W-PAC	Woman Centered Post Abortion Care	女性中心の妊娠中絶後ケア



主要執筆者

Abigail Kyei – 国際助産アドバイザー

Dr Jemima Dennis-Antwi – 地域助産アドバイザー — 英語圏アフリカ担当

Rachel Ibinga Koula – 地域助産アドバイザー — フランス語圏アフリカ担当

Pashtoon Azfar – 地域助産アドバイザー — アジア担当

寄稿者（追補および書式）

Judith T Fullerton PhD, CNM

Carlene T Nelson PhD, CNM

解説および査読

英語圏アフリカ担当国際助産アドバイザー（ICMA）および各国の助産アドバイザー（CMA）

Dorothy Lazaro and Tsigereda Tiruneh (Ethiopia); Fredrica Hanson (Ghana); Ulrika Rehnstrom and Gillian Butts-Garnett (South Sudan); Irene Akena (Uganda); Elizabeth Kalunga (Zambia).

フランス語圏アフリカ担当 ICMA・CMA

Francine Akoueikou (Benin); Aoua Zerbo (Burkina Faso); Catherine Ndamama (Burundi); Suzanne Manga (Chad); Affoue N'guessan (Ivory Coast); Rekaya Djebeniani (Djibouti); Agnes Jacobs (Haiti); Rachelle Pierre (Haiti); Dr Edwige Ravaomanana (Madagascar).

2010 年 9 月ブルキナファソにおける CMA 能力開発会議の参加者

Janet Micheal, Sophia Nyame, Francine Akoueikou, Aoua Zerbo, Catherine Ndamama, Suzanne Manga, Affoue N'guessan, Rekaya Djebeniani, Gillian Butts-Garnett, Agnes Jacobs, Rachelle Pierre, Dr Edwige Ravaomanana, Anna T Af Ugglas Nygren, Dorothy Lazaro, Fredrica Hanson, Sheikh El Dien I El Zaki, Siama Abdallah Ladu, Ulrika Rehnstrom, Irene Cheruto Akena, Primo Madra, Elizabeth Kalunga, Geeta Lal, Dr Laura Laski, Dr Yves Bergevin, Dr Sennen Hounton, Dr Howard Friedman, Dr Vincent Fauveau, Dr Alain Prual, Bridget Lynch, Agneta S Bridges, Nester T Moyo, Catherine Smith, Patricia Van Ham, Marieme Fall, Deliwe Nyathikazi, Pashtoon Azfar, Abigail A. Kyei, Dr Jemima Dennis-Antwi, Rachel Ibinga Koula, Fina Aku Nutifafa Woasey, Elizabeth Adwoa Mensah, Margaret Phiri, Dedeh Jones, Sheillah Matinhure, Philomene Bamba Mahoua Tide, Brigitte Thiombiano, Ouedraogo Habibou, Kabre Honorine, Couldiaty Claire, Ouedraogo Moussa, Baly Aicha

Jhpiego

Peter Johnson, グローバル学習ディレクター

2011 年 2 月ガーナにおける助産師の技術とメンタリングに関する会議の参加者

Mme Aimée Lompo (Burkina Faso); Mme Philomene Sansuamou (Benin); Eleanor Msidi (Zambia); Carmel Abwot (Uganda); Veronica Darko; Netta Ackon; Nana Kusi-Yeboah; Victoria Bam; Faustina Oware Gyekye; Beatrice Williams; Abigail Amoateng; Alice Dora Amoyaw (all of Ghana).



参考文献

Kyei A.A, Dennis-Antwi J.A, Ibinga Koula R & Azfar P. (2012). *Standard ICM Competency-Based List for Basic Skills Training in Midwifery Schools: A Reference Guide for practical skills teaching*. ICM/UNFPA Investing in midwives and others with midwifery skills Programme (IMP). 2012



緒言

この「能力に基づいた技術研修のための ICM 標準リスト」をご紹介できることを、私は大変喜ばしく思う。機器、指導・学習教材に関するこの標準化されたリストは、「MDG 5 に向けた進展を加速するために熟練した助産師に投資する」ICM/UNFPA 共同プログラムの一環として、アフリカ地域における規制機関、教育者、助産プラクティショナー、開発パートナーから成るチームが作成したものである。

今回の目標は、助産学校における技術演習を改善・装備充実するための取り組みにおいて、「プログラム」対象国の参考資料となる文書を作成することであった。この試みは成功したと私は確信しており、すべての助産訓練施設および妊産婦・新生児・子どもの保健（MNCH）に関わる組織が、助産学教員の養成と臨床施設の改善において、この参考資料を活用するよう呼びかける。

この文書はまた、ICM のビジョンにある「出産を迎える女性一人ひとりが、新生児とともに助産師のケアを受けられる世界」に貢献するものでもある。出産を迎える女性、その子どもと家族の暮らしの改善に私たちが力を合わせて取り組めるよう、時間と知識と経験を惜しみなく提供してくれた方々に心からの感謝をささげる。

国際助産師連盟 会長 フランシス・デイ・スターク



能力に基づいた技術研修のための ICM 標準リスト

背景

熟練した助産師への投資プログラム（Investing in Midwives : IMP）は、母子の健康改善をめざした助産教育・規則・協会の強化を使命として 2009 年 3 月に正式に発足した。IMP は、一連の妊産婦ヘルスケアを国内のヘルスシステムに統合させる助産力を高めるため、アフリカ、アジア、ラテンアメリカ、カリブ海地域のリソースの不足した状況の中で、国内ヘルスシステムを通じて活動している。プログラムの重点は、健康指標の向上、とくに MDG 5 の達成に向け、2006 年の保健分野の人材育成（Human Resources for Health）のための行動を呼びかけた世界保健総会に呼応して、助産師および中間レベルのヘルスケア提供者に関する計画立案と拡充に置かれている。現在、IMP はアフリカ 12 カ国とアジア 6 カ国（ベナン、ブルキナファソ、ブルンジ、チャド、コートジボワール、エチオピア、ガーナ、マダガスカル、ウガンダ、ザンビア、ジブチ、北スーダン、南スーダン、アフガニスタン、バングラデシュ、ネパール、インド、パキスタン）で実施されている。妊産婦健康指標（maternal health indices）の低いその他のアフリカ・アジア各国（リベリア、マラウイ、ナイジェリア、シエラレオネ、カメルーン、コンゴ民主共和国など）への拡大についても、高い関心が寄せられている。

IMP に期待される成果は、適切な教育を受けた熟練した助産師の数が増えることで、国および地域の政策決定を含むあらゆるレベルで、MDG 4 および 5 の達成に向けた進捗が促進され、その国の労働環境が改善されることである。この成果を追求し、同時に「出産を迎える女性一人ひとりが、新生児とともに助産師のケアを受けられる世界」という ICM のビジョンに寄与するため、IMP は 12 カ国以上における戦略計画の基本情報とすべく、助産の国内ニーズの評価に着手した。この評価から明らかになった大きな問題点のひとつが指導学習教材の不足である。ICM が模型・機器・教材の標準化された概要を作成してプログラム対象国の UNFPA 事務所に提供し、助産学生の実践技術の指導を改善するための指導学習教材を購入する際の情報とする必要性が明らかになった。

利用者への注意

この文書は、助産教育と研修のための模型・機器・消耗品・参考図書・学習教材（TLM）の基本的なセットについて、プログラム対象国および助産関連プログラムに情報を提供する目的で、標準参照ガイドとすべく開発されたものである。これらのリソースは、助産実践の免許と登録について国が認可した教育機関を卒業するのに必要な習熟レベルまで、助産学生の能力を引き上げるために必要なものである。

この文書の内容は 4 つの部分からなる。まず、(1) 助産実習のための技術演習の設置に必要な模型・機器・物流・消耗品・TLM の複合的なリスト、(2) 特定のリソースに関する情報源と仕様書のリスト、(3) 指導・学習パッケージとして構成された資料の複合的なセットと続く。そして、これら 3 つのリストの内容は最後に、(4) ICM が認めた 7 つの基本的助産業務に必須な能力（2010 年）と、期待される学習成果としての、ICM 能力を獲得するための能力に基づいた助産教育プログラムで必要に



なるリソースとの比較という形でまとめられている。

ICM の定義（2011 年）によれば、助産師とは「その国において正規に認可され、『ICM 基本的助産業務に必須な能力』および『ICM 助産教育の世界基準』の枠組みに基づいた助産師教育課程を履修し、助産業務を行うために登録され、および／または法律に基づく免許を得るために必要な資格を取得して「助産師」の職名を使用する者で、かつ助産実践の能力を示す者」である。したがって、学生の実習用教材の準備の助けとなるには、TLM を能力ごとに提示することが重要であり、促進効果が望める。この文書が就業前助産教育の改善に有用であると利用者に感じてもらえることを、ICM は確信している。詳細な説明を受けたことのない利用者にとっては、品目ごとの実際の仕様の説明をする必要が考えられる。最新の仕様の情報が得られるよう、可能な限り、製品のメーカーまたは販売業者を示してある。



2.0 能力に基づいた技術研修のための ICM 標準リスト

2.1 複合的な必須の指導学習教材

リスト 1：解剖学模型

1. Zoe またはママナタリーの模型
 - 非妊娠時
 - 妊娠期 — 第 1、第 2、第 3 三半期のシミュレーター
 - 骨盤模型
2. 出産シミュレーター／NOELLE 母子出産シミュレーター
3. コンドーム模型（台座つき）
4. IUD 携帯型模型
5. 腕部・臀部・大腿部の注射用解剖学模型（柔らかい人形または小さく切った果物も利用できる）
6. 妊娠期の腹部模型（触診用 — Zoe の模型が入手不可の場合）
7. 乳房（および母乳哺育）模型
8. 骨盤（硬質：標識点表示つき）
9. 胎児頭蓋骨（標識点表示つき）
10. 吸引分娩のための胎児の身体、臍帯、胎盤
11. 子宮と胎盤の模型
12. 頸管模型（IUD 挿入用）
13. 頸管拡張模型（樹脂製）
14. 成人蘇生用人形・模型
15. 新生児蘇生用人形・模型
16. 胎児模型
17. 会陰切開縫合術シミュレーター（あるいは 6 インチのスポンジ塊）
18. 頸管拡張評価のための小さなボール（クリケット、野球、テニス用）と靴下

リスト 2：機器

19. 埋め込み型避妊薬挿入・抜去キット
 - a) トロカールおよびカニューレ
 - b) メスおよびホルダー
 - c) ブレード
 - d) モスキート止血鉗子（直および反）
 - e) ピンセット

あるいは：order@mariestopes.org.uk で購入できるキット（内容：小型 Rampley スポンジ把持鉗子、カップ／ボウル（Gallipot）、モスキート鉗子（反）2 本、ハンドル付外科用メス No.3）

20. IUD 挿入キット
 - a) 有鉤鉗子（非侵襲性または単鉤（あるいは両方））
 - b) 子宮ゾンデ



- c) 二弁陰鏡
- d) リング鉗子
- e) IUD 誘導チューブ
- 21. 光源（診察用ライトまたは照明の明るい部屋）
- 22. 成人用体重計
- 23. 乳児用体重計
- 24. 成人用血圧計（聴診器を含む）
- 25. 新生児用血圧計（オプション）／聴診器
- 26. 壁掛け時計（秒針つき）
- 27. 反射ハンマー
- 28. ペンライト／小型懐中電灯
- 29. 巻尺
- 30. 舌圧子
- 31. 体温計
- 32. 陰鏡（様々なサイズ）
- 33. トレー（様々なサイズ、溶液用および検体採取用）
- 34. 計量カップ
- 35. IV 投与用スタンド／ポール
- 36. 止血帯
- 37. 胎児鏡（胎児用聴診器）
- 38. 胎児超音波心音計（連続超音波ドプラ胎児心拍聴診器）（入手可能な場合）
- 39. 臍帯剪刀
- 40. メーヨー剪刀（反）（5.5 インチ（14 cm））
- 41. 大型剪刀（直）
- 42. リング鉗子（9.5 インチ（24.2 cm））（スポンジ把持鉗子一直）
- 43. コッヘル（140 mm（直）人工破水用）および／または人工破水フック
- 44. 長いドレッシング用鉗子
- 45. 持針器
- 46. 針延長器（Needle extender）
- 47. 解剖用鉗子／摂子（無鉤、有鉤）
- 48. 大型止血鉗子（7 インチ動脈鉗子）
- 49. 会陰切開キット（このリストに掲載の数品目が入ったステンレス容器）
- 50. 分娩キット（このリストに掲載の数品目が入った箱／袋）
- 51. 移送用保育器（もしくはシミュレーション用として適した箱）
- 52. アンビューバッグ（成人用および小児用）マスクつき
- 53. 縫合セット（このリストに掲載の数品目が入った箱／袋）
- 54. 手動真空吸引器（MVA Plus）
- 55. 子宮頸管拡張器（テーパー型（Pratt または Denniston など）が最適）
- 56. 組織検査用ストレーナー



57. 清浄な容器またはたらい／樹脂製バケツ（除染用）
58. ベッドパン（カバー付き）
59. 分娩用ベッド（患者用ベッドまたは分娩台。衝立を含む）
60. 診察台（足のせ付き）
61. 診察用スツール（高さ調節可）
62. 器具カート（キャスター付き）
63. イス 2 脚とテーブル
64. 流水設備とシンク
65. 滅菌キットまたはオートクレーブ
66. 大型ごみ箱
67. 顕微鏡および備品（オプション）
68. ヘモグロビン計（オプション）
69. 吸引娩出器（オプション）

リスト 3：消耗品

70. 家族計画用サンプル
 - a) 男性用・女性用コンドーム
 - b) 埋め込み型避妊薬（例：Jadelle および Implanon。その他国内で利用可能なもの）
 - c) 注射薬（ホルモン投与。例：Depo Provera、Noristerat、Norigynon）
 - d) IUD（例：Copper T 380A、Mirena）
 - e) ピル（例：複合、プロゲスチンのみ。模擬でも可）
71. 手指の消毒剤
 - a) 擦式アルコール（グリセリン 2 mL と変性アルコール 70～80%のもの 100 mL で調製できる）
 - b) 石鹼（液体または固形）
72. ヨード／ヨウ素水溶液（希釈）またはその他の消毒液
73. 潤滑剤 — 水溶性（例：シリコン）
74. スワブまたはワイプ（または両方）（各種）
 - a) 脱脂綿スワブ
 - b) ガーゼスワブ
 - c) アルコールワイプ
75. ティッシュペーパー（顔、鼻、洗面）
76. 診察用グローブ（清浄、滅菌かつ HLD。使い捨ておよび再使用可能）
77. 尿検査キット（蛋白および糖）（あるいは検体検査用の試薬）
78. ヘモグロビン検査材
79. 細胞診キット（子宮頸部細胞診用。仕様は国ごと）
80. 酢酸試薬（VIA 用）
81. 尿道カテーテル
82. 吸引チューブ（成人サイズ・小児サイズ）



83. 静注用品
 - a) 点滴液（様々な量と種類。模擬でも可）
 - b) 輸液器具
 - c) カニューレ／カテーテル（様々なサイズ）
 - d) 粘着テープ／エラストプラスト
84. 識別リストバンド（母親および新生児）
85. 新生児用品（例：衣類、帽子、オムツ）
86. タオルおよびベッドリネン
87. 検査用ガウン
88. 防水シート（防水布）
89. 使い捨てタオル／覆布（滅菌野用）
90. 臍帯クランプ（使い捨て）
91. 鋭利な器具用の保管庫
92. 綿または毛の毛布／シーツ（母親・新生児用）
93. デモ用に期限切れの縫合糸（注：正しいサイズと種類（吸収性）。例：クロミック 2-0）
94. シリンジ（様々なサイズ）
95. 針（様々なサイズ）
96. 口腔・鼻腔吸引器（mucus extractor）
97. 個人防護器具（PPE）
 - a) ゴーグル
 - b) エプロン／ガウン（樹脂製）
 - c) ゴム製または紙製ブーツ（オプション）
98. 血液検体ボトル
99. 創傷被覆材
100. 除染剤（塩素系）溶液（0.5%塩素）

リスト4：医薬品・注射薬

（国別の必須医薬品リストにより許可されているもの）

指導目的では、使用後の包装またはバイアルのみでよい。国内で供給されている投与量で表示されていること（投薬より投与量計算目的）。

101. 抗不安薬または軽い鎮静剤
102. 鎮痛剤（例：アセトアミノフェン、イブプロフェン、ペチジン）
103. 子宮収縮薬（例：オキシトシン、エルゴメトリン、シントメトリン、ミソプロストール）
104. ミフェプリストン（オプション）
105. 広域抗菌薬
106. 破傷風トキソイド
107. 抗マラリア薬
108. 造血剤



- 109. 降圧剤・抗痙攣剤（例：硫酸マグネシウム、ジアゼパム）
- 110. 局部麻酔（例：キシロカイン、リグノカイン）
- 111. 乳児用目薬（例：硝酸銀、テトラサイクリン）
- 112. 乳児用医薬品（例：ワクチン、ビタミン K）

リスト 5：学習教材

チャート／イラスト／国別の書式

- 113. 女性の生殖器解剖図
- 114. 男性の生殖器解剖図
- 115. 妊娠の正常な変化
- 116. 妊娠中の不快感
- 117. 胎児の成長
- 118. 分娩の各期
- 119. 頸管の開大と胎児の下降
- 120. 出産のメカニズム（頭位および臀位）
- 121. 胎位異常
- 122. 会陰切開術
 - a) 会陰切開の実施方法
 - b) 会陰切開のための会陰麻酔と縫合の方法
 - c) 様々な種類の会陰切開
- 123. 会陰および頸管の裂傷（縫合の技術）
- 124. 青年期の成長と発達（例：タナー分類）
- 125. 新生児の蘇生プロトコル
- 126. 成人の蘇生プロトコル
- 127. 感染予防手順に関するチャートまたはビデオ
- 128. 国内の紹介制度および適切な紹介状に関するチャート／ポスター（地域別）
- 129. 助産師の行動規範
- 130. 女性の権利（社会と医療制度の責任）
- 131. 避妊法（例：医療提供者のための家族計画グローバルハンドブック（FP Global Handbook for Providers）USAID/WHO/ジョンズ・ホプキンス大学）
- 132. 家族計画フリップチャート
- 133. 授乳性無月経避妊法（Lactational Amenorrhoea Method : LAM）
- 134. 標準日避妊法ビーズ
- 135. 妊娠週数計算器（妊娠暦）
- 136. 妊産婦健康記録ノート／出生前カード／ファイル（地域の慣例に従う）
- 137. パルトグラム（WHO）（どのバージョンを使用するかは国ごとに決定が必要）
- 138. 国別患者記録／書式
 - a) 出生前記録



- b) 分娩時ケア記録
- c) 家族計画に関する書式／フォルダ／カード
- d) 蘇生記録書式

書籍／マニュアル／ビデオ

- 139. 国内の家族計画プロトコル（地域別で作成）
- 140. 家族計画に関するグローバルハンドブック
- 141. バランスのとれたカウンセリング戦略キューカード（非営利団体 Population Council／Frontiers 制作）
- 142. 地域の文化および伝統に関する CD またはドキュメンタリー（WHO／World Education 制作）
- 143. 救急ケアのための警告および搬送に関する作業要点書（Job Aid）
- 144. 緊急搬送の利用法を図解した国別アルゴリズム
- 145. 母子死亡率・罹患率の直接・間接の原因に関する国別アルゴリズム
- 146. WHO の IMPAC 資料
- 147. 胎盤の用手剥離術
- 148. 肩甲難産の施術
- 149. 子宮の双手圧迫術
- 150. 大動脈圧迫術
- 151. 母乳育児／吸着
- 152. 女性中心の妊娠中絶ケア（W-CAC）および女性中心の妊娠中絶後ケア（W-PAC）のマニュアル（Ipas に問合せ）
- 153. 薬剤誘発性人工流産研修カリキュラムおよび医療提供者と女性のための IEC リソース（Ipas に問合せ）（オプション／追加）

2.2 特定品目とその推奨される仕様（参考情報）

品目の説明	メーカー モデル	製品番号	コメント
筋肉注射用腕部模型	Nasco	SB38728U	ライト無しのさらに簡易なモデルが安価で利用可。 http://www.labdepotinc.com http://www.nextag.com/ www.globaltechnologies.net
新生児人形	Childbirth graphics (CG)	TP53715（男児褐色） TP53718（男児アフリカ系） TP53716（女児褐色） TP53717（女児アフリカ系）	www.childbirthgraphics.com



品目の説明	メーカー モデル	製品番号	コメント
胎盤付き胎児模型	CG	TP79814 ソフト胎児模型 TP79897 : ソフト胎盤 あるいは : TP53955 - ソフト骨盤、ソフト人形（泉門付き）、ソフト胎盤を含む布製の骨盤模型セット	この胎盤付きのソフト模型は軽く、泉門がある。 Nasco も人形と胎盤の模型があるが、通常は出産シミュレーターに付属するものである。
蘇生マネキン：乳児	CG	TP84369 : 蘇生訓練用人形 TP : 84368 (取替シールド)	高度なハイテク模型はアフリカには合わない可能性がある。
蘇生マネキン：乳児	Laerdal	050002 : ベビーアン蘇生訓練用人形 050100 : 気道 050202 : 顔面 あるいは 050012 : 4 体組蘇生訓練用人形	
ママナタリー妊娠期および非妊娠期模型	Laerdal	基本モデル : Cat. No. LGH - 340-00033 LGH - 340-00133 完全モデル : Cat No. LGH 340-00233	
チャート		SB25037U :	臓器系それぞれの図 10 枚のセットは、研究機関が購入できる。 Adam Rouilly Company もチェックしてみるとよい。
消化器系	Nasco	臓器系解剖図セット	
生殖器系			
腎臓系		SB25038U :	
筋骨格系		臓器／組織解剖図セット	
神経系			
呼吸器系			
心血管系			
乳房解剖図			
	CG	TP90718 : 出産の解剖図セット	
分娩の各期			



品目の説明	メーカー モデル	製品番号	コメント
陣痛／分娩体位	CG	TP90673：陣痛と分娩 の各種体位 TP90811：しゃがんだ 姿勢	しゃがんだ姿勢と、ベッド外での 陣痛期の体位の両方のポスター を推奨。
妊娠期	CG	TP90648：子宮成長の セット	
月経周期	CG	TP90819：月経周期	
ドキュメンタリー (DVD／ビデオ)			
予防接種筋肉注射			
CPR			
妊娠の経過			
分娩の経過			
基本的な新生児ケア			
感染管理	JHPIEGO	SKU 277	EngenderHealth および JHPIEGO がこれらについての ビデオを制作。
	Engender Health	無料 CD／DVD	同社に連絡をとり、開発パートナ ーとして提供できないか協議す る。
作成：地域基盤保健計画・サービス技術援助プロジェクト (Community-based Health Planning and Services Technical Assistance Project : CHPS-TA)、ガーナ			



3.0 複合指導・学習パッケージ

このリストは例を示したものである。各種リソースは国内の状況に応じて、追加や変更すべきものである。

3.1 問診聴取および利用者とのコミュニケーション

記録（利用者／患者のケアニーズの重点に関連したもの）

表およびチャート

登録

患者用フォルダ（必要書式を添付）

3.2 身体診察

グローブ

診察台／ベッド（足台、スツールまたは踏台）

スツール（木製、樹脂製、スチール製。調節機能、キャスター付き）

医療用ガウンおよび覆布

衝立

血圧測定器具（血圧計と聴診器）

体温計

反射ハンマー

使い捨て舌圧子

光源／診察用ライトまたは懐中電灯

体重計

綿スワブ

ガーゼ

壁掛け時計（秒針付き）

検鏡（複数の使用目的）

鋭利な器具用の保管庫

除染用 0.5%塩素溶液および容器

大型ごみ箱

3.3 検体検査（オプション）

顕微鏡

試薬

止血帯

キュベット



顕微鏡用スライド
検体検査書式
脱脂綿スワブ
手指除菌剤／消毒剤
スライド用コンテナ
冷蔵庫（あるいは模擬。試料の保管用）
グローブ
粘着テープ
ヘモグロビン測定機器（例：Haemacue）

3.4 **健康教育と相談**

テーブルおよび複数のイス
壁掛けチャート — 話題に関係するもの。例：
 妊娠の正常な変化
 妊娠中の不快感
 栄養所要量（母親、新生児、乳児）
 胎児の成長と発達

3.5 **家族計画**

3.5.1 一般的なリソース

壁掛けチャート
 女性の生殖器解剖図
 男性の生殖器解剖図
 避妊法
フリップチャートおよびマーカー

3.5.2 避妊法・選択肢に関する相談

上記 3.1 のパッケージ
家族計画に関するサンプル
 コンドーム
 埋め込み型避妊薬
 注射用避妊薬／ホルモン剤
 IUD
 OC ピル（様々な包装）

3.5.3 コンドームの使用デモ

ペニス模型（台付き）



コンドーム

ティッシュ

ゴミ箱

手洗い設備または擦式手指消毒薬（助産師が現場で調製してもよい）または石鹼

3.5.4 埋め込み型避妊薬挿入

解剖模型 — 女性の腕部

埋め込み型避妊薬

挿入用器具（キットとして orders@mariestopes.org.uk で注文可能）

内容：

小型 Rampley スポンジ把持鉗子

ボウル・台

モスキート鉗子（反）2 本

ハンドル付外科用メス No.4

廃棄物処理容器

手洗い設備または擦式手指消毒薬または石鹼

グローブ：清浄（シミュレーション用）または滅菌（利用者への実用）

3.5.5 IUD 挿入

解剖模型

骨盤（Zoe まはた類似製品）

子宮頸管および子宮

挿入用器具

支持鉤

リング鉗子

子宮ゾンデ

誘導チューブに入った IUD

綿スワブ

大型ゴミ箱

手洗い設備または擦式手指消毒薬

グローブ：清浄（シミュレーション用）または滅菌（利用者への実用）

3.5.6 注射用避妊薬

解剖模型（例：腕部、オレンジまたはグレープフルーツ）

Depo Provera（模擬）

18～20 ゲージ針

3 cc シリンジ



3.6 妊娠中のケア

3.6.1 模型およびリソース

骨盤模型（Zoe 標識点表示付き）

骨盤

小さなボールと靴下

乳房模型

非妊娠期腹部模型（あるいは、学生が相互にモデルになる）

壁掛けチャートおよび作業要点書：

妊娠の正常な変化

妊娠中の不快感

胎児の成長と発達

危険な徴候（ハイリスク状態および助産師に連絡すべき事態）

陣痛時のリラックス法（comfort measures）に関するチャート

基本食品群

子宮内の胎盤の位置を示したチャート

3.6.2 問診聴取

上記 3.1 のパッケージ

出産前ケアの記録（地域の臨床実践に従う）

妊娠週数計算機（妊娠暦）

3.6.3 身体診察

上記 3.2 のパッケージ

巻尺

陰鏡（様々なサイズ）

潤滑剤（水溶性）

滅菌膣スワブ

胎児鏡またはドップラー（入手可能な場合）

壁掛け時計（秒針付き）

綿スワブ（ボウル／台に入れたもの）

診察用グローブ

尿検査キット（蛋白および糖）

尿検体容器

HIV 検査キット（国内のprotocolsによる）

個人防護器具（防水エプロン）

手術用／診察用／使い捨てタオル

シリンジおよび注射針

超音波（オプション：入手可能な場合）



検体検査の依頼書

3.6.4 栄養教育

妊娠中に摂るべき食品に関する利用者の教育のため、栄養豊富な各種食品を入れたデモ用のボトルやトレイ

3.6.5 妊娠中に使用される医薬品（模擬）

造血剤

破傷風トキソイド

ビタミン剤

救命用医薬品（例：抗マラリア薬、抗菌薬、抗痙攣剤、降圧剤、抗レトロウイルス薬）

3.7 分娩時のケア

3.7.1 模型およびリソース

妊娠期の腹部（Zoe または類似製品）

頸管拡張

第3期胎児模型

骨盤（標識点表示付き）

胎児頭蓋骨（標識点表示付き）

成人蘇生用模型

壁掛けチャート／作業要点書：

分娩の各期

頸管の開大と胎児の下降

出産のメカニズム（頭位および臀位）

胎位異常

子宮復古

胎児頭部の下降に関するチャート

分娩の体位に関するチャート

子宮の双手圧迫術

肩甲難産

大動脈圧迫

新生児蘇生プロトコル

会陰切開の修復

会陰および頸管の裂傷の修復

一般的な縫合・結紮手順の様々な種類

3.7.2 問診聴取

上記 3.1 のパッケージ



3.7.3 身体診察

上記 3.2 のパッケージ
妊娠時の解剖模型
胎児用聴診器

3.7.4 双合診

上記 3.2 のパッケージからリソースを選択
骨盤模型
陰鏡（様々なサイズ）
潤滑剤（水溶性）
滅菌診査用グローブ（非滅菌グローブでシミュレーション可）

3.7.5 検体検査

上記 3.3 のパッケージ

3.7.6 陣痛のモニタリングと分娩の実施

書式および記録
パルトグラム（地域に合った WHO バージョンに準拠）
国内で承認された標準紹介状
個人防護器具
 ゴーグル
 エプロン／ガウン（樹脂製）
母親の分娩時および出産直後のケアのための機器および備品
 静注用品
 スワブ／アルコールワイプ
 必要に応じたシリンジおよび注射針
 カニューレ固定用ドレッシングおよびテープ
 メーヨー剪刀
 リング鉗子（3 本）
 止血鉗子（7.5 インチ）／大型止血鉗子（3 本）
 コッヘル鉗子または人工破水フック
 止血帯
 カテーテル（Foleys）サイズ 14～16 cm
 鋭利な器具の保管庫
 樹脂製計量カップ
 会陰切開・会陰裂傷および修復セット
 （理想的には、学生 1 人に 1 セット）
 地域で一般的に入手可能な吸収性縫合糸（クロミック腸線 2-0）



外科剪刀（反りの緩やかなもの）
 粘着ばんそうこう
 針ドライバー／ホルダー
 10 cc シリンジ
 18 ゲージ針
 ピンセット（無鉤解剖用鉗子）
 滅菌ナプキン

3.7.7 分娩時に使用される医薬品（模擬）

局所麻酔（例：キシロカイン、1%リドカイン）
 鎮痛剤（例：ペチジン）
 オキシトシンあるいはその他の子宮収縮剤（国内プロトコルによる）
 メソプロストール
 5%ブドウ糖
 0.9%生理食塩水
 乳酸リンゲル液

3.7.8 出生直後の新生児ケアのための機器および用品

樹脂製臍帯クランプ／糸
 口腔・鼻腔吸引器
 小児識別リストバンド
 乳児用体重計
 テーブル（平らで利用しやすい作業面があるもの）
 乳児用毛布（体温調節）
 乳児用保温器、加温パッド、温水ボトル（体温調節）
 タオル（保温と刺激のため）

3.8 産褥期のケア

3.8.1 模型およびリソース

健康教育に関するチャート
 家族計画法
 新生児の乳房へのアタッチメント
 栄養
 手洗い

3.8.2 問診聴取

上記 3.1 のパッケージから必要なリソースを選択



3.8.3 身体診察

上記 3.2 のパッケージから必要なリソースを選択

3.8.4 相談および健康教育

上記 3.3 および 3.4 のパッケージから必要なリソースを選択

3.8.5 産褥期に使用される医薬品（模擬）

造血剤（貧血治療）

抗菌薬

抗レトロウイルス薬（HIV 陽性の母親への ARV）

鎮痛剤

解熱剤

3.8.6 MVA サービスの提供

MVA キット（能力 7 のリストを参照）

3.9 出生直後の新生児および乳児のケア

3.9.1 模型およびリソース

縫合線のついた満期産児人形

蘇生訓練用人形

人形（沐浴指導用）

壁掛けチャート

アプガースコア

妊娠週数

新生児の診察

予防接種スケジュール

蘇生

母乳哺喂時の乳児の体位

3.9.2 乳児の蘇生

新生児蘇生訓練用模型

模型を包む布または乳児用毛布

吸引器

自動膨張式バッグ（新生児用）

蘇生バッグおよびマスク（満期産児・早産児サイズ）

酸素ボンベ（フローメーター付き）（模擬でも可）

時計

搬送用保育器および温水ボトル



3.9.3 新生児の査定

新生児人形
人形を包む布または乳児用毛布
乳児用体重計
体温計
乳児用聴診器
新生児記録

3.9.4 眼科ケア

綿スワブ
医薬品（模擬）
1%硝酸銀
ポビドンヨード液 2.5%
テトラサイクリン眼軟膏

3.9.5 乳児の予防接種

注射針
シリンジ
綿球
消毒液
注射訓練用模擬組織（例：硬い発泡ゴム）
ワクチンのバイアル（模擬）
予防接種の記録

3.9.6 健康な乳児のケア

乳児用体重計
直腸体温計
巻尺またはその他の目盛付き測定器具
乳児用聴診器
壁掛け時計（秒針付き）
衣類／帽子／おむつ
乳児の予防接種記録帳

3.10 妊娠中絶関連ケア

3.10.1 模型およびリソース

上記 3.6.1 のパッケージから必要なリソースを選択



3.10.2 機器および備品

膣鏡

頸傍神経ブロック用 22 または 23 ゲージ針および 10 mL シリンジ

静注用機器および消耗品

MVA キット (MVA Plus として IPAS から入手可) (再利用可)

シリンジの潤滑用シリコン

子宮頸管拡張器セット (テーパー型 (Pratt または Denniston など) が最適)

スポンジ把持鉗子 (直)

リング鉗子 (9.5 インチ (24.2 cm))

長いドレッシング用鉗子

有鉤鉗子 (非侵襲性または単鉤 (あるいは両方))

子宮ゾンデ

モスキート止血鉗子 (直および反)

大型止血鉗子 (反、7 インチ) (動脈鉗子)

強力な光源または大きな懐中電灯

ボウル (様々なサイズ)

組織検査用容器およびストレーナー



4.0 ICM 必須能力別 助産師学校用技術演習機器リスト

4.1 ICM 必須能力別 助産師学校用スキルズラボ機器リスト

基本的助産業務に必須な能力 (2010)	必須能力と要求される技術	必要な指導学習教材 指導学習パッケージ
<i>能力 1: 母子のケアの社会的、疫学的、文化的な文脈にある能力</i>	助産師は、女性、新生児、家族に、質の高い文化的に適したケアを提供するために、その基礎となる産科学、新生児科学、社会科学、公衆衛生学、倫理学の一定の知識と技術を有する。	
	<u>技術・能力</u> <u>基礎</u> - 女性や家族との健康教育的な話し合い - 適切なコミュニケーションと聴く技術をあらゆる領域に応じて適用 - 業務に応じて器具や機材を収集、活用、管理 - 何を行い、どのようなフォローが必要かを含め、実施したサービスの結果を記録し解釈 - 当該地域の出生・死亡登録の報告に関する規制の遵守 - 専門家としての信念と価値観に基づいた実践における指導力の発揮 <u>追加</u> 助産師は以下の技術や能力を有する。 - 医療施設のレベルと助産の業務範囲に適した質と人的資源の管理を含む業務と活動の運営と管理 - 政策立案における指導力の発揮	様々な健康教育の教材（上記 2.1 およびリスト 5） これらの教材は、MNCH に携わる総局、人口関連の組織、保健省の健康教育・健康増進の部門から入手可能である。
<i>能力 2: 妊娠前のケアと家族計画の能力</i>	助産師は、健康的な家族生活と計画妊娠、積極的な育児を促進し、文化的にも配慮した健康教育とサービスを地域の人々のために提供する。	
	<u>技術と能力</u> <u>基礎</u> - 既往歴全般と、産科、婦人科、リプロダクティブヘルス既往歴の問診 - 個別の状況、ニーズ、利益に基づく受胎前カウンセリングにおける女性と家族とのかかわり	問診聴取および利用者とのコミュニケーション (3.1) 健康教育と相談 (3.4)



基本的助産業務に必要な能力 (2010)	必須能力と要求される技術	必要な指導学習教材 指導学習パッケージ
	● 女性の現状に焦点をあてた乳房検査を含む身体診察の実施 ● 一般検体検査（例：ヘマトクリット値、尿試験紙法による蛋白尿検査）の指示、実施、解釈 ● TB、HIV、STI などの選定したスクリーニングの依頼、実施、解釈 ● HIV 陽性女性のケア、支援、照会または治療と、自分の状態を知らない女性への HIV カウンセリングと検査 ● 地域で利用可能で、文化的に受け入れられる方法での家族計画法を処方、調剤、供給または投与（業務権限内と認められている場合） ● 家族計画を行ううえでの副作用や問題を管理することについてアドバイス ● 地域の方針、プロトコル、法律、規制に従った緊急避妊薬の処方、調剤、供給または投与（業務権限内と認められている場合） ● 一般的に利用可能な遮断法、ステロイド、器具、薬物による家族計画法を提供 ● 子宮頸部細胞診検査（パップテスト）を実施または指示 追加 ● 簡便なスクリーニングを実施するための顕微鏡の使用 ● IUD（子宮内受胎調節器具）の挿入と除去 ● 受胎調節用インプラントの挿入と除去 ● 酢酸を用いた子宮頸部の視診と照会や治療の必要性の判断 ● 子宮頸部がん検診のコルポスコピーの使用と照会や治療の必要性の判断	身体診察 (3.2) 検体検査 (3.3) 健康教育と相談 (3.4) 家族計画 (3.5.1、3.5.2、3.5.3、3.5.6) 検体検査 (3.3) 家族計画 (3.5.5) 家族計画 (3.5.4) 検体検査 (3.3)
能力 3: 妊娠中のケア	助産師は、妊娠中の健康を最良のものにするため、質の高いケアを提供す	



基本的助産業務に必要な能力 (2010)	必須能力と要求される技術	必要な指導学習教材 指導学習パッケージ
提供能力	る。それらには、特定の合併症の早期発見、治療または適切な照会を含むものである。	
	技術と能力 基礎 - 妊娠健診における初診および再診時の問診 - 女性への身体診察の実施と所見の説明 - 体温、血圧、脈拍を含む母体のバイタルサインの測定と査定 - 母体の栄養と胎児の成長の関係の査定、妊娠中に必要な栄養所要量とその摂り方に関する適切な助言 - 子宮底長の測定、胎位、胎向、胎児先進部を含む全面的な腹部の査定 - 触診での測定による胎児の成長の査定 - 超音波検査を用いての胎児の成長、胎盤の位置、羊水量および測定（器具が使用可能な場合） - 胎児心拍音の聴診、胎動把握のための子宮触診と所見の解釈 - ドップラー（利用可能であれば）による胎児の心拍数の監視 - 妊娠中必要時の子宮の測定を含む双合診の実施 - 骨格構造を判断するための臨床骨盤計測（骨盤骨格の評価） - 出産予定日の計算 - 青少年、女性、家族に対する正常な妊娠の経過、危険な徴候と症状、助産師に連絡すべき時期と方法に関する健康教育 - 妊娠中の一般的な不快症状を軽減する方法の教授や実演 - 陣痛、出産、育児の基本的な準備と指導 - 妊娠経過中の正常からの逸脱を見分	問診聴取 (3.6.2) 身体診察 (3.6.3) 栄養教育 (3.6.4) 妊娠中のケア (3.6.1) 身体診察 (3.6.3) 双合診 (3.7.4) 妊娠中のケア (3.6.1) 模型およびリソース (3.6.1)



基本的助産業務に必要な能力 (2010)	必須能力と要求される技術	必要な指導学習教材 指導学習パッケージ
	け、以下の項目に関する根拠に基づいたガイドライン、当該地域の基準や利用可能な資源に合わせて、独立または協働による適切な第一線管理を実施 - 母体の低栄養および不十分な栄養 - 羊水過少、羊水過多、胞状奇胎を含む、未熟なまたは過度の子宮成長 - 血圧上昇、蛋白尿、著明な浮腫、強度の前頭部頭痛、視覚異常、血圧上昇に合併した心窩部痛 - 性器出血 - 多胎妊娠、満期の胎位異常/胎児先進部の異常 - 子宮内胎児死亡 - 前期破水 - HIV 陽性、AIDS - B 型肝炎陽性、C 型肝炎陽性 - 状態により必要に応じて女性へ一定の救命薬（例：抗菌薬、抗痙攣薬、抗マラリア薬、降圧薬、抗レトロウイルス薬）の処方、調剤、供給または投与（業務権限内で認められている場合） - 正常な妊娠経過からの逸脱を特定し、高度な介入が必要な場合は、紹介手続きを開始	妊娠中に使用される医薬品 (3.6.5) 2.1 リスト 5 に掲載されたリソース
能力 4：分娩と出産時のケア提供能力	助産師は、女性と新生児の健康を最良とするため、分娩時に質の高い文化的配慮のあるケアを提供し、出生においては清潔で安全な分娩介助を行い、特定の緊急事態に対応する。	
	<u>技術と能力</u> <u>基礎</u> - 分娩中の特別なヒストリー聴取と母体のバイタルサインの測定 - 分娩期の身体診察 - 腹部触診による胎向と胎児下降の査定	問診聴取 (3.7.2) 身体診察 (3.8.3)



基本的助産業務に必要な能力 (2010)	必須能力と要求される技術	必要な指導学習教材 指導学習パッケージ
	- 子宮収縮の有効性に関する計測と査定 - 子宮口の開大、胎児の下降、先進部、胎位、卵膜の状態、経膈分娩が可能かどうか骨盤と胎児の均衡状態についての十分かつ正確な双合診 - 分娩が進行してきたらパルトグラムあるいは同様の記録様式を用いた分娩過程のモニター - 女性と家族への身体的および心理的な支援と正常分娩の促進 - 分娩経過中に支援する人の立ち会い促進 - 分娩経過中の適切な水分補給、栄養補給、非薬物学的和痛策の提供 - 分娩経過中の薬物学的鎮痛療法の提供 - 尿道カテーテル適応時を含む膀胱ケアの提供 - 異常な陣痛徴候の迅速な特定と適切かつ時宜を得た介入や照会 - 非薬物学的方法による陣痛誘発または促進 - 会陰切開が予測される際または会陰裂傷を縫合する際の会陰への局所麻酔注射 - 必要に応じた会陰切開 - 頭位分娩のための適切な会陰保護技術の実施 - 顔位・骨盤位分娩のための適切な用手的技術の実施 - 臍帯のクランプ・切断 - 医学的処置および転送要請中、胎児救命のための産科救急における即時救命介入の実施（例：臍帯脱出、胎位異常、肩甲難産、胎児ジストレス） - 分娩時の臍帯の児頸部の巻絡の管理 - 分娩第 3 期の自然な（生理学的）管理	双合診 (3.7.4) 陣痛のモニタリングと分娩の実施 (3.7.6) 分娩時に使用される医薬品 (3.7.7) 陣痛のモニタリングと分娩の実施 (3.7.6) 分娩時に使用される医薬品 (3.7.7) 陣痛のモニタリングと分娩の実施 (3.7.6)



基本的助産業務に必要な能力 (2010)	必須能力と要求される技術	必要な指導学習教材 指導学習パッケージ
	を支持する - 分娩第 3 期の積極的な管理 - 出産 1 分以内の子宮収縮薬の投与 - 制御された臍帯の牽引 - 胎盤娩出後の子宮マッサージ - 胎盤と卵膜の遺残がないかの確認 - 産褥期の子宮収縮を促進するための子宮底のマッサージ - アタッチメント（愛着形成）促進のための母子への安全な環境の提供 - 母体の失血の評価および記録 - 膣と子宮頸管裂傷の精査 - 必要に応じた会陰切開の縫合 - 会陰裂傷 I 度、II 度と膣の裂傷の縫合 - 適切な技術と適応がある場合は子宮収縮薬を用いた分娩後の出血管理 - 状態により必要に応じて女性へ一定の救命薬（例：抗菌薬、抗痙攣薬、抗マラリア薬、降圧薬、抗レトロウイルス薬）の処方、調剤、供給または投与（業務権限内で認められている場合） - 胎盤用手剥離の実施 - 出血を抑える子宮双合圧迫法の実施 - 大動脈圧迫 - ショックの特定と管理 - 血液検査のための血管確保と採血 - 重度の合併症患者の高次医療施設への時宜を得た照会および転送の手配と実施、必要に応じた救急処置の継続のため転送中の介護者への適切な薬や器具の供給およびケアの調整 - 成人の心肺蘇生 追加 - 吸引分娩 - 会陰裂傷 III 度、IV 度および膣の裂傷	出生直後の新生児ケアのための機器および用品 (3.7.8) 分娩時に使用される医薬品 (3.7.7) 上記 2.1、リスト 5 に掲載されたリソース 上記 2.1、リスト 1 に掲載された模型



基本的助産業務に必要な能力 (2010)	必須能力と要求される技術	必要な指導学習教材 指導学習パッケージ
	の縫合 • 頸管裂傷の精査と縫合	
能力 5 : 産褥期の女性のためのケア提供能力	助産師は、女性に対し、包括的で質の高い文化的配慮のある産褥期のケアを提供する。	
	<u>技術と能力</u> <u>基礎</u> • 妊娠、陣痛、出産の詳細を含む特定の既往歴の問診 • 母親の身体診察の実施 • 女性と家族への情報提供と支援（例：妊産婦の死亡、死産、流産、乳児の死亡、先天異常） • 子宮復古と会陰裂傷や縫合部の治癒状況の査定 • 母乳保育（直接授乳および完全母乳）の開始と継続的支援 • 母親に対する搾乳の方法と搾乳した母乳の保存方法の指導 • 合併症の徴候と症状および地域資源を含む、分娩後のセルフケアと乳児のケアについての母親教育 • 女性と家族への分娩後のセクシュアリティと家族計画についての教育 • 産褥期の健診で明らかになった合併症（例：貧血、血腫、母体の感染症）に対する、適切で時宜を得た第一線の治療提供、さらに管理が必要な場合の照会 • 産褥晚期出血の救急処置と必要に応じた照会 <u>追加</u> • 産褥晚期出血の救急処置としての子宮内遺残物の用手的吸引の実施	問診聴取 (3.8.2) k 診察 (3.8.3) 相談および健康教育 (3.8.4) 模型およびリソース (3.8.1) 家族計画 (3.5.2) 産褥期に使用される医薬品 (3.8.5) MVA サービスの提供 (3.10.2)



基本的助産業務に必要な能力 (2010)	必須能力と要求される技術	必要な指導学習教材 指導学習パッケージ
能力 6: 新生児のための出産後ケアの能力	助産師は、出生から 2 か月までの健康な乳児のために、質の高い包括的なケアを提供する。	
	<u>技術と能力</u> <u>基礎</u> - 臍帯クランプや切断、保温、気道確保、呼吸確保など新生児に出生直後のケアの提供 - 出産直後の新生児の状態の査定（例：アプガースコアやほかの査定方法） （毛布や帽子などで覆うことによる）保温、環境管理、スキンシップによる新生児の正常体温の促進および維持 - 呼吸窮迫（新生児蘇生）、低体温、低血糖の救急処置の開始 - 低出生体重児にカンガルーケアを含む適切なケアの提供、重度の合併症の可能性がある場合または超低出生体重児の場合の照会 - 新生児の適応状態のスクリーニングの身体診察の実施 - 妊娠週数の査定 - 当該地域のガイドラインとプロトコルに準拠した新生児のルーチンケアの提供（例：（母児標識などによる）同定、眼のケア、スクリーニングテスト、ビタミン K の投与、出生登録） - 出産後できるだけ早い時期の授乳開始と完全母乳の支援 - 可能な場合、リスクがある新生児の救急医療施設への転送 - 乳児の危険な徴候と受診の時期に関する親教育 - 乳児および児童の正常な成長と発達、正常な子どもの日々のニーズへの提供方法に関する親教育	模型およびリソース (3.9.1) 乳児の蘇生 (3.9.2) 新生児の査定 (3.9.3) 模型およびリソース (3.9.1) 健康な乳児のケア (3.9.6) 眼科ケア (3.9.4) 乳児の予防接種 (3.9.5) 上記 2.1、リスト 5 に掲載されたリソース



基本的助産業務に必要な能力 (2010)	必須能力と要求される技術	必要な指導学習教材 指導学習パッケージ
	● 家族が利用できる地域資源に関する親への援助 ● 流産、死産、先天異常、乳児死亡などによる悲嘆過程にある親への支援 ● 新生児転送中や子どもと離れている間の親への支援（例：NICU への入院） ● 多胎児出産の親の特別なニーズや地域資源に関する支援と教育（例：双子、三つ子） ● HIV 陽性の母親から生まれた子どもへの適切なケア提供（例：抗レトロウイルス薬の投与、適切な授乳）	模型およびリソース (3.9.1)
能力 7: 自然及び人工妊娠中絶関連ケアのファシリテーション能力	助産師は、文化的配慮のある幅広い個別の自然及び人工妊娠中絶関連ケアサービスを妊娠の中断や流産が必要な女性または経験した女性に法律や規制、国のプロトコルに遵守した形で提供する。	
	技術と能力 基礎 ● 最終月経、双合診、尿妊娠検査による妊娠期間の査定 ● 人工妊娠中絶を考えている女性に対する、妊娠継続、中絶手続き、中絶法に関する利用可能なサービスに関する情報提供と女性の選択の支援 ● 薬物あるいは吸引による人工妊娠中絶に関する禁忌を明らかにするための既往歴および社会歴に関する問診 ● 妊娠中絶後のセクシュアリティと家族計画について、女性（必要な場合には家族も）に教育とアドバイスを提供 ● 中絶に関連したサービスに欠くことのできない構成要素として、家族計画のサービスを同時に提供 ● 子宮復古の査定；治療または適宜搬送 ● 母親に休息と栄養を含む自己のケアおよび出血などの症状を特定する方法に	模型およびリソース (3.10.1)



基本的助産業務に必要な能力 (2010)	必須能力と要求される技術	必要な指導学習教材 指導学習パッケージ
	ついて教育 - 妊娠中絶に関連する合併症の徴候を同定（子宮穿孔を含む）；治療または適宜搬送 追加 - 薬物による人工妊娠中絶に適切な用量の薬の処方、調剤、供給または投与（ただし業務権限内と認められている場合） - 妊娠 12 週目までの用手的吸引の実施	

（公社）日本看護協会（公社）日本助産師会（一社）日本助産学会（公社）全国助産師教育協議会訳

All rights, including translation into other languages, reserved. No part of this publication may be reproduced in print, by photostatic means or in any other manner, or stored in retrieval system, or transmitted in any form without written permission of the International Confederation of Midwives. Short excerpts (under 300 words) may be reproduced without authorisation, on condition that the source is indicated and that the ICM be informed.

他の言語への翻訳権も含めて、この出版物は著作権を有しています。国際助産師連盟（ICM）から文書による許諾を得ることなく、本書の一部または全部を何らかの方法で複製することや検索システムに登録することなど、一切の伝播を禁じます。ただし、短い引用（300 語未満）に関して、許可は不要ですが、その場合は出典を明記し、ICM へご連絡ください。

Copyright © (2012) by ICM- International Confederation of Midwives,
Laan van Meerdervoort 70, 2517 AN The Hague, The Netherlands